

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】令和2年11月5日(2020.11.5)

【公表番号】特表2019-519012(P2019-519012A)

【公表日】令和1年7月4日(2019.7.4)

【年通号数】公開・登録公報2019-026

【出願番号】特願2018-544778(P2018-544778)

【国際特許分類】

G 05 B 19/042 (2006.01)

H 02 H 9/00 (2006.01)

【F I】

G 05 B 19/042

H 02 H 9/00

【手続補正書】

【提出日】令和2年9月17日(2020.9.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数の可能なアイソレーション構成の1つに従って回路アイソレーションを提供するためのアイソレータデバイスであって、前記アイソレータデバイスの前記アイソレーション構成の選択的な変更のための構成可能な機能性を提供するように配置され、ユニバーサルである前記アイソレータデバイスと、

該アイソレータデバイスと通信する無線送受信機であって、前記アイソレータデバイスの選択的な前記アイソレーション構成のための無線構成データを受信するように構成され、選択的な前記アイソレーション構成のための無線質問データを伝送するように構成され、かつ、前記アイソレータデバイスの状態及び診断情報に関連するデータを伝送するよう構成される前記無線送受信機とを備える、機能的電子デバイス。

【請求項2】

前記無線送受信機が、前記デバイスが電力供給された状態にない間に無線構成データを受信するように構成されている、請求項1に記載の機能的電子デバイス。

【請求項3】

不揮発性メモリ機能性を含む、請求項1に記載の機能的電子デバイス。

【請求項4】

前記無線送受信機が、RFIDデバイスを備える、請求項1に記載の機能的電子デバイス。

【請求項5】

前記無線送受信機が、近距離場通信機能性を用いる、請求項1に記載の機能的電子デバイス。

【請求項6】

前記アイソレータデバイスが、バリア機能性を提供するように構成される、請求項1に記載の機能的電子デバイス。

【請求項7】

機能的電子デバイスが、本質的に安全な環境内で動作するデバイスのための安全機能性を提供するように構成されている、1つ以上のデバイスに組合される、請求項1に記載の

機能的電子デバイス。